

山行報告書

山行管理部

ウイークデイ 生駒たそがれ(トワイライト)ハイク 8月23日 L松本(正) 参加14名
近鉄生駒駅 14:45 集合—鳥居前駅 15:00—生駒山上駅 15:16 着 15:25 発—
アジサイ園—神津嶽 17:30—みはらし広場 17:40 着 (夕日を眺めかるく夜食)
18:30 出—神津嶽—枚岡展望台 19:00 (夜景)—額田駅 19:45 解散

夏のたそがれハイクは涼を求めるも集合出発時が最も暑い時間で、夕方に雨カミナリが多い。虫も多い。天候も安定する秋が良いかも、、、。雨宿りの場所としてトンネル等も下見時に抑えておいたら良かった。(福永 記)

カミナリにはびっくりしたけど、夜景とってもきれいでしたよ。(K、S)

例会山行 大岩ヶ岳 8月27日 CL森(保) 参加者44名(内一般1名)
JR大阪8:15 発 ⇒ JR道場9:40～12:00 大岩岳山頂～12:40 昼食(地図、
コンパスの基礎講習)13:40～15:30 JR道場駅 解散

当日は残暑厳しい八月例会に、44名の参加できたろうのやる気が現れ、さらに熱気を増す例会となりました。JR大阪での受付、道場駅前の出発前の挨拶や体操、班分けなどは会員皆様方の息の合ったご協力により滞りなく済ませ出発することができました。

今回の山域は枝道などが多く道迷いの恐れもあるので下見をした例会担当者を先頭に2名配置することを事前打合せしました。その結果、相談をしながらルートファインディングができ、丸尾界限で実際に道を間違った際にも直ちに間違いに気付くことができました。この方法は山域によっては今後の例会でも検討をして下さい。因みにこの猛暑の行動中にコース内ですれ違った人は7～8名でした。

(高桑 記)

ターブル 鳥見山から長谷寺 9月10日 GL坂上 SL岸本 参加16名
榛原 10:15→鳥見山公園登山口10:50→展望台11:30→
鳥見山公園昼食11:40～12:15→高東城跡13:15→高拝み神社
13:50→愁ダム14:00→長谷寺14:45

晴れ蒐展望台迄上がり景観が良く一望できた。昼食池の周りでハスが咲き楽しませてくれた。午後からは東海自然歩道をゆっくり下山した。下見なしのブツケ本番協力ありがとうございました。(岸本 記)

自然保護部・サロン合同山行 広島・宮島・弥山を訪ねて 9月9～10日

CL 松本（正）、宇野、石野（明） 参加 21名

9/ 9（土）JR 大阪駅 8:00→広島駅 13:43～広島城 14:25～原爆ドーム 15:10～
15:50 平和祈念資料館 16:30～西広島駅 17:30→宮島口 17:50→宿着 18:05
9/10（日）宿 7:00～弥山登山口 7:40～9:00 弥山 9:25～下山口 10:40～宮島
11:55→宮島口 12:10 宮島口駅 13:03→大阪着 19:13

青春18切符を使っての一泊旅企画。世界遺産観光と山行の有意義な旅となった。一日目は、毛利輝元築城の広島城（原爆により壊滅。その後昭和33年再建）、原爆ドーム、資料館を見学し、それぞれに感銘を受けた。宮島口からフェリーに乗って宮島の宿へ向かった。お好み焼きや新鮮な魚料理を食し、夜景を見に行くメンバーや、ゆっくり団らんするメンバーや、宮島の夜を楽しんだ。

二日目は弥山へハイキング。空海が開山した535mの修験場の山。往復3.5時間の紅葉谷コースで、1ヶ月後の紅葉がみたいと思う。山頂から瀬戸内海の島々が見える素晴らしい眺望だった。帰りは列車の乗り継ぎもスムーズに皆、座席確保で、19時過ぎに大阪へ着いた。リーダー作成の資料が役立ち感謝です。

（石野（明）記）

ウイークディ山行 大和葛城山 9月13日

CL 島袋 SL 猪瀬 参加者 11名（内一般1名）

近鉄阿部野橋発 7:50==尺土 8:20==御所着 8:33 御所発（バス）8:40→葛城登山口着 8:55
登山口発 9:20…櫛羅の滝 9:40…大阪開通講石碑 11:05…大和葛城山頂上 11:40～12:20
すせ（昼食）…ダイヤモンドトレール分岐北尾根 12:50…カ標示 13:20…葛城登山口着
14:10 登山口発（バス）14:50→御所駅着 15:05 御所駅発 15:10==尺土 15:19==近鉄阿部野
橋着 16:07

前日は大雨でどうなるか心配でしたが、お天気になりホッとしました。葛城山は道標があり整備されています。急な登りの階段が続くので休み乍らゆっくり登り頂上では、ススキが風に揺られ私達を迎えてくれ秋を感じなごみました。眺望もでき金剛山を目の前にして食事をとり至福のひと時を過ごしました。北尾根コースの道はU字型の所があり風水害の為に土砂が、流されえぐれてより一層荒れていたのが足元に注意を払いました。すこしペースが速かったのできつかったという声が聞かれたので反省です。無事に下山し皆様と一緒に山行ができ協力して頂き感謝です。有難う御座いました。

（島袋 記）

有志山行 燕岳・大天井岳・常念岳・蝶ヶ岳 8月11～15日 L伊藤 参加2名

8/11 梅田 21:40

8/12 6:05 松本 中房温泉 9:25 12:48 合戦小屋 13:30 15:05 燕山荘 燕岳

8/13 燕山荘 5:30 9:38 大天荘 大天井岳 大天荘 11:10 15:15 常念小屋

8/14 常念小屋 6:30 8:30 常念岳 9:15 14:48 蝶槍 16:20 蝶ヶ岳ヒュッテ

8/15 蝶ヶ岳ヒュッテ 6:15 6:25 蝶ガ岳 6:58 妖精の池 7:39 長堀山 10:50 徳沢

燕、蝶、花々を愛で、裏銀座から槍、穂高のパノラマの壮大な景色を堪能しました。霧雨、雲海、ご来光、富士山、見る見る霧に包まれ、また姿を現す山々、歩いてきた遙かなる稜線、常念岳の山頂での360°の景色、合戦小屋のスイカ、常念小屋での個室、大満足な山行でした。

常念～蝶槍の間にあるピークで、例にもれず迷ったことも良い経験になりました。

(伊藤 記)

有志山行 北横岳・蓼科山 8月22～24日 CL山口 参加5名

22日 森ノ宮 7:00 車⇒13:30 北八ヶ岳ロープウェイ 14:00⇒山頂駅 14:15

→15:10 北横岳ヒュッテ

23日 北横岳ヒュッテ 5:15→5:30 北横岳→7:05 亀甲池 7:20→7:50 蓼科方面分岐→

10:15 蓼科山荘 10:45→12:05 蓼科山頂 12:15→15:35 蓼科登山口 (女神茶屋) タクシー ⇒ 15:50 北八ヶ岳ロープウェイ 16:00⇒16:20 横谷温泉旅館

24日 横谷温泉旅館 9:10→横谷溪谷散策 10:45→乙女滝 11:15⇒白樺湖 11:45
⇒帰阪 18:15

北横ヒュッテから北横岳頂上へは約15分、北峰經由亀甲池から蓼科への分岐は快適な登山道であったが分岐から徐々にガレ場道となり蓼科山荘(将軍平)に着くまでに想定以上の時間がかかった。山荘から蓼科頂上まではガレ場の急登でずいぶん疲れる。下山は女神茶屋方面にガレ道をくだり車を置いたロープウェイ駅までタクシーで戻る。この日の宿舎は温泉旅館で疲れた体を癒すにはもってこいであった。翌日午前中は横谷溪谷をいくつかの立派な滝を見ながら散策した。当初の計画では時間がかかりすぎてその日のうちに下山が難しいことがわかりコースを変更したことが反省材料。

(阪上記)

有志山行報告書 越百山～南駒が岳～空木岳縦走

9月4日～6日 CL 乾、SL 願野、入山 合計9名

9/4(月) 新大阪→(JR)→野尻駅→(送迎バス)→阿寺温泉(泊)

9/5(火) 阿寺温泉 7:30→(送迎バス)→8:05 伊奈川ダム登山口(1080M)8:15→8:55
福栃平→9:45 三合目水場→11:50 七合目水場→13:55 越百小屋(2340M)(泊)
9/6(水) 越百小屋 5:45→6:50 越百山(2614m)→7:45 越百小屋 7:55→8:40 七合目水
場→10:05 三合目水場→10:30 越百登山口→11:10 伊奈川ダム登山口→(タ
クシー)→12:15 大桑道の駅(昼食) JR 大桑駅→(JR)→新大阪(解散)

最初の予定では9/5に越百小屋から越百山(300名山)に登りそこから仙涯嶺、南
駒が岳(200名山 2841M)、空木岳(百名山 2863M)を経由して木曾殿山荘で宿泊し翌
日下山予定であったが雨と強風のため越百山で安全を考慮して引き返すことに決
定。越百山から南駒が岳の稜線はガレ場が多く小屋の管理人からも風が強ければや
めたほうが良いと忠告を受けていた。そのため最初の計画より1日早い下山となっ
た。南駒が岳縦走は昨年も計画して風の為、断念した経緯があり今年はと思ってい
たが来年に宿題を残すことになった。この縦走コースは入山者もそれほど多くなく
稜線上からは周辺の中央アルプスの山々、西に白山、御岳山、乗鞍、東には南アル
プスの山々が望めることができるところであるが、今回は天候の為残念であった。

(乾 記)